

# 實相寺花園會報 第204号

令和8年4月1日発行 発行所 臨濟宗妙心寺派 實相寺・實相寺花園會  
〒761-0450 高松市三谷町1811番地1 TEL087-889-3838 編集発行人 山本 文匡 <https://www.jissouji.net>

## 住職近況

2月末に脚立に登って作業をしていたところ、降りる際に誤って一段踏み外した為、右足の膝を酷く痛めてしまいました。数年前から左膝は変形性膝関節症と診断され、整形外科に通ってはいますが、あまり改善しません。

4月1日時点、折りたたみ式の椅子を使っても足を折り曲げることが出来ない為、当分お参りの際には椅子を使わせて頂きます。誠に申し訳ありませんが、宜しく宜しくお願い致します。

## 施餓鬼・達磨忌についてのお願い

今月12日に施餓鬼を厳修し、併せて花園會總會を開催しますが、施餓鬼や達磨忌にご参拝下さる方へのお願いです。現在の塔婆供養料1本2000円は、確認出来る最古の記録が平成10年でしたので、少なくとも28年間は据え置きですが、その当時は約180本の供養があり、塔婆代だけで約36万円、加えて約30万円の御供料もあったので、合計で約65万円ほどの収入がありました。達磨忌も同様でしたので、年間約130万円が施餓鬼・達磨忌でお寺が得た収入です。勿論、その頃は護持積立金もなく、参拝者数も多かったのですが、

平成13年度より護持積立金をお願いするようになった後でも、平成20年では約55万円の収入がありました。

ちなみに昨年の施餓鬼会では塔婆料約23万円、御供料約15万円の計約38万円。達磨忌も塔婆料約26万円、御供料約15万円の計約41万円と大きく減少しています。

細かい話を申し上げるのも恐縮ですが、最近は様々な物が値上がりしており、塔婆も原価は1本352円、お線香が1箱473円、お弁当とお茶で約600円ですので、例えば塔婆1本ご供養頂いても、お寺の収入は600円弱です。ですからなるべく2本、3本と多くのご供養を頂きたいのですが、最近は塔婆禁止の墓地も増えています。そこで今回から「塔婆は不要でもご供養は出来ますよ」とアピールしたつもりだったのですが…。

どうやら「施餓鬼に参拝するのに塔婆供養はしなくても良い」と勘違いされた方もいらっしゃるようです。

塔婆は不要でも、そもそもご先祖様を供養するのが施餓鬼会です。ご理解ご協力の程、宜しくお願いします。

「小水（しょうすい）の魚（うお）に  
楽しみ有り」④

「属性・個性・仏性と仏の三身  
（さんしん）」

さてこれまで私達人間には、生まれ  
落ちた瞬間から決定する性別などや成  
長するにつれ身にまとう様々な社会的  
「属性」があること。それとは別に一  
人一人の趣味思考や身体的特徴などの  
「個性」があること。さらに仏教的に  
見れば、全ての人に大いなるいのち＝  
「仏性」が具わっていることをお話  
してきました。つまり一人の人間にも  
「属性」「個性」「仏性」という三つ  
の側面があるということです。

同様に大乘仏教では、仏にも三つの  
身体があると考えました。お経によっ  
て諸説あるのですが、それは概ね法身  
（ほっしん）・報身（ほうしん）・応  
身（おうじん）の三つです。

中村元先生の『仏教語大辞典』によ  
れば、「(1)法身は、形を越えた真如の  
さとりのもの。(2)報身は、菩薩が願  
と行とに報われて得る仏身。(3)応身  
は、衆生を導くために相手に応じて現  
れる仏の身体。」とあります。

補足すると、法身は色も形もなく、  
永遠なる普遍的存在です。宇宙的生命  
としての仏ともいえます。奈良東大寺  
の大仏、毘盧遮那仏は法身仏です。

報身は、例えばお釈迦様が悟りを開

いて仏陀となったのも、前世から様々  
な修行を積んできたからであり、法蔵  
菩薩が阿弥陀如来となったのも、四十  
八願を成就したからだという様に、因  
縁の報いとして得た仏身という考え方  
です。

応身は、変化身ともいわれ、救おう  
とする相手に応じて種々に変化して現  
れる仏の姿で、観音菩薩の三十三変化  
が有名ですが、お釈迦様がこの世に生  
まれたのも、人々を救おうとしたから  
であり、お釈迦様を応身仏とする考え  
方もあります。いずれにしても応身仏  
は具体的に他者を救う存在であり、一  
時的なのが特徴です。

よく考えるとこの仏の三身が、実は  
私達に具わっている属性・個性・仏性  
と対応していることに気づきます。す  
なわち、私達が今頂いているいのち＝  
「仏性」は「法身」です。一人一人に  
は寿命がありますが、いのちに寿命は  
ありません。私達のいのちは普遍的存  
在です。

私達はたまたま両親の下に縁を得て  
生まれました。もう少しお金持ちの家  
が良かったとか、美人に生まれたかっ  
たと思っても適いません。そこで得た  
私達の「属性」は「報身」です。

そして私達が自分自身の人生の中  
で、様々な人やモノやコトとの具体的  
な出会いを通じて培ってきた、私達の  
「個性」は「応身」です。